



本郷台小 だより

5 月



横浜市立本郷台小学校
令和8年4月30日
栄区本郷台一丁目6番1号
Tel. 045-893-4010



学校ホームページ：<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hongodai/>

「挨拶」から広がるあたたかな学校

校長 廣瀬 美和子

新年度がスタートし、一か月が経とうとしています。保護者の皆様には、お子様の新しい学校生活への送り出しにご協力いただき、ありがとうございます。始業式・入学式では、今年度大切にしてほしいこととして、「挨拶すること」と「挑戦すること」の二つを子どもたちに伝えました。

毎朝、東門に立ち、登校してくる子どもたちと挨拶を交わす中で、その挨拶の気持ちよさを強く感じています。元気よく、明るい表情で、目を見て挨拶する姿に、温かい気持ちになります。こうした姿の背景には、ご家庭での日頃の温かな声かけがあるのだと感じ、改めて感謝しております。

また、運営委員会の子どもたちは、委員会発足後ほぼ毎日、朝の挨拶運動に取り組んでいます。他の児童よりも少し早く登校し、大きな声ではっきりと挨拶する姿は、学校全体に明るい雰囲気を広げています。体育館で朝の見守りを担当して下さっている地域の方からも、「朝から元気をもらっている」「一日のよいスタートがきれる」と嬉しい声をいただいています。

挨拶は、人と人をつなぎ、相手を大切に思う気持ちを伝える大切な行動です。この気持ちのよい挨拶が、これからも自然に続いていくよう、学校としても大切に育んでいきます。

もう一つ大切にしているのが「挑戦すること」です。「やってみよう」と一歩踏み出す経験は、たとえうまくいなくても、その後の成長につながります。学校では、結果だけでなく、挑戦しようとする気持ちや取り組む過程を大切に、安心してチャレンジできる環境づくりを進めています。

子どもたちが日々の生活の中で見せている「挨拶」と「挑戦する姿」は、安心・安全な学校づくりを進めていく上での、大切な出発点だと考えています。

今年度も、「安心・安全な学校づくり」を最優先に取り組んでまいります。子どもたちが安心して過ごせる環境づくりとともに、一人ひとりの心に寄り添った心のケアを、丁寧に行ってまいります。

二つ目は、「特別支援教室（台小ほっとルーム）の充実」です。昨年度に設置・運営を開始した台小ほっとルームは、子どもたちの大切な居場所の一つとして一定の成果が見られました。今年度は、登校支援に加え、学習面での支援にも力を入れ、子どもたちが自分のペースで学び、学校生活を送れるよう支援してまいります。

三つ目は、「地域連携」です。本校の特色である地域の皆様のご支援と教育力を、今年度も引き続きお借りしながら、家庭・学校・地域が一体となって子どもたちを育てていきたいと考えています。生活科・総合的な学習の時間を柱に、地域とつながる学びを大切にしています。

これからも、子どもたちが安心して学校生活を送り、挨拶と挑戦を大切にしながら成長していけるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。